

令和4年度事業計画書

[令和4年2月1日より令和5年1月31日まで]

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- ・一般社団法人日本内科学会令和4年定時総会を下記の通り行う。
開催日 令和4年4月15日（金）
会場 京都市・ロームシアター京都 参加予定者数 39,800人（委任状含）
- ・第119回日本内科学会講演会を下記の通り行う。
会長 稲垣 暢也（京都大学）
会期 令和4年4月15日（金）～令和4年4月17日（日）
会場 京都市・京都市勧業館（みやこめッセ）、ロームシアター京都
参加予定者数 40,000人（LIVE配信含）
会長講演、特別講演、招請講演5題、シンポジウム3題、パネルディスカッション、教育講演18題、一般演題280題、CPC、医学生・研修医を対象とした企画、働き方改革・ダイバーシティシンポジウム、社会医学系専門医協会との合同シンポジウム
- ・第50回内科学の展望を下記の通り行う。
会長 前村 浩二（長崎大学）
開催日 令和4年11月20日（日）
会場 長崎市・出島メッセ長崎 参加予定者数 1,800人（LIVE配信含）
テーマ General Physicianにとっての脳卒中・循環器病診療update
- ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は、北海道、東北、関東、信越、東海、北陸、近畿、中国、四国および九州の10支部において35回開催する。参加予定者数 42,000人（LIVE配信含）

2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- ・和文誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
令和4年2月10日	111	2	114,400部
2月20日	111	臨時増刊	114,600部
3月10日	111	3	114,800部
4月10日	111	4	116,200部
5月10日	111	5	118,100部
6月10日	111	6	118,500部
7月10日	111	7	118,600部
8月10日	111	8	118,700部
9月10日	111	9	118,800部
10月10日	111	10	119,000部
11月10日	111	11	119,300部
12月10日	111	12	119,400部
令和5年1月10日	112	1	119,500部

- ・英文誌「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみの発行（年24回）とし、一般公開する。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施する。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第35回内科学会奨励賞を表彰する。

奥野 宏：「炎症性サイトカインを用いた分類不能型炎症性腸疾患の診断予測モデルの構築」

神津 亮輔：「心臓サルコイドーシスにおける臨床像の性差についての検討」

大塚憲一郎：「冠動脈CT血管造影の大動脈プラーク同時診断への応用とその心血管予後予測における臨床的意義」

山内 一郎：「抗PD-1抗体による内分泌障害の臨床像：下垂体機能異常を中心に」

寺本 直弥：「抗GPIIb/IIIa抗体による高カイトロミクロン血症の二症例」

亀井 亮平：「離島における慢性腎臓病患者のeGFR低下速度の検討」

杉浦 有理：「当院にて局所麻酔下胸腔鏡を施行した結核性胸膜炎—組織培養の有用性の検討—」

加藤 光次：「網羅的全ゲノム編集技術を駆使したTP53変異白血病の新規治療標的探索」

多胡 雅毅：「寝たきり度を用いた院内転倒予測モデルの検証：多施設前向き研究」

清水 俊匡：「シェーグレン症候群における腺病変と関連する因子—唾液腺超音波を用いた検討—」

坪坂 歩：「COVID19感染症の臨床情報による機械学習は、早期に重症度・予後が予測可能である」

鈴木 修平：「当院のがんゲノム検査における二次的所見の取り扱いと一部症例の考察」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）

- ・資格認定試験を下記の通り行う。

第2回 内科専門医 資格認定試験

実施日 令和4年5月29日（日）

会場 札幌、横浜・東京、名古屋、大阪、福岡の5地域に試験会場を設ける予定

第50回 総合内科専門医 資格認定試験

実施日 令和4年9月11日（日）

会場 札幌、仙台、東京・横浜、名古屋、大阪、広島、九州（福岡県を想定）の7地域に試験会場を設ける予定

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修を行う教育施設を調査に基づき認定審査する。

6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）

- ・生涯教育講演会を下記の通り開催する。

2022年度生涯教育講演会Aセッション

会長 千酌 浩樹（鳥取大学）

第1回 開催日 令和4年5月15日（日）

会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 2,000人

第2回 開催日 令和4年9月11日（日）

会場 鳥取市・米子コンベンションセンター 参加予定者数 1,500人

2022年度生涯教育講演会Bセッション

会長 桑原宏一郎（信州大学）

第1回 開催日 令和4年6月12日（日）

会場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 2,000人

第2回 開催日 令和4年10月9日（日）

会場 松本市・キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）

参加予定者数 1,500人

2022年度生涯教育講演会Cセッション

会長 須永 眞司（調布東山病院）

第1回 開催日 令和4年7月10日（日）

会場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 2,000人

第2回 開催日 令和4年11月13日（日）

会場 横浜市・パシフィコ横浜 参加予定者数 1,500人

※参加予定者数はLIVE配信を含む

- ・各支部主催の生涯教育講演会は10支部において24回開催する。 参加予定者数 16,800人(LIVE配信含)
- ・会員の生涯教育のための生涯教育システムの運用
(講演会のオンデマンド配信, セルフトレーニング問題の受講を含む).

7. 救急救命講習会の開催 (定款第5条1項の5及び6)

- ・内科医の質の向上のための救急救命講習会を7回, 指導者講習会を7回開催する.

8. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款第5条1項の7)

- ・日本医学会連合, 日本専門医機構, 内科系学会社会保険連合, 日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画する.

9. 国際的な研究協力の推進 (定款第5条1項の8)

- ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に積極的に参画する.

10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動 (定款第5条1項の9)

- ・禁煙推進学術ネットワークの活動に参画する.
- ・市民公開講座の開催
テーマ「コロナから何を学び, どう備えるか」

11. 新専門医制度の実施, 運用 (定款第5条1項の5及び10)

- ・新専門医制度の円滑な実施, 運用に注力する. 特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録, その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム (J-OSLER) を活用し管理・運営を行う.

12. その他目的を達成するために必要な事業 (定款第5条1項の10)

- ・情報化の検討・推進
WEBによる情報発信, 各種コンテンツの提供, 学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進する.
- ・日内会館の管理・運営等